

第2回 播但連絡道路の今後の管理運営のあり方等に関する有識者会議 議事概要

1. 日 時 令和8年7月31日（金）14:00～15:15

2. 場 所 兵庫県公社館 1階 大会議室

3. 出席者〔委 員〕（◎は会長）※敬称略、五十音順

阿部 尚之 姫路商工会議所産業政策部 部長

鷗森 丸美 朝来市商工会女性部 部員（欠席）

織田澤 利守 神戸大学大学院工学研究科 教授

◎児山 真也 兵庫県立大学国際商経学部 教授

前川 修子 神河町商工会女性部 部長

〔アドバイザー〕

奥山 健一 西日本高速道路株式会社 関西支社 総務企画部 企画調整課長

杉本 徹 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 計画課長（代理出席）

4. 議 事 (1)第1回会議の主な意見に対する考え方 (2)沿線市町・観光協会へのヒアリング結果
(3)播但連絡道路の財源確保の方向性 (4)今後の進め方

5. 議事概要〈委員等からの主な意見〉

〔料金見直し案に関する意見〕

- ・今の料金のままでは今後さらに赤字が膨らみ、修繕にすら支障を来すという、公的なインフラとしては極めて危機的な事態に既に直面しつつあるなか、命の道として安全を物理的に確保するためには、料金見直しは避けて通れない状況にあると理解した。
- ・走行距離に関わらず料金所は必ず利用される実態に合わせ、加算額を設定するという考え方は適切。
- ・物価の高騰等是不確実性が大きい要素もあるなか、妥当な設定で、利用者負担をなるべく少ないように何とか立てられる合理的な計画であると理解した。
- ・DX化などの取組を推進して、効率化とか費用の削減に努めていただきたい。
- ・旧料金体系に戻すだけでは足りない。むしろ短距離の方にも適正に負担をいただくという観点から、今回の案がおおむね妥当ではないか。

〔割引に関する意見〕

- ・住民の多くが通勤に播但道を利用しており、生活に影響する通行料金なので、ぜひ通勤割引などは継続していただきたい。
- ・休日全線利用割引については、これのあるなしで需要が弾力的に変わっているかどうかを精査されて、見直されたらどうか。
- ・割引の見直しをするのであれば、観光客、従業員、物流等の利用者属性もふまえて検討してほしい。
- ・割引を複雑化するとかえって効果がない、分かりづらいということもあるので、極度な複雑化はしないような方向でお考えいただいたほうがいい。

〔その他の意見〕

- ・播但道の料金見直しによる国道312号の渋滞悪化を懸念している。状況に応じた渋滞対策を併せて検討してほしい。
- ・全員が納得する方法というのはなかなかないと思う。より丁寧に説明をして理解をしていただくのが一番大事。
- ・地域の方々が使われている道路であることを認識し、そうした方々への丁寧な周知方法を検討していったほしい。
- ・周辺道路の渋滞への懸念や、割引の考え方等については、引き続き今後も検討していきたい。

6. 今後の進め方 本日のご意見を踏まえ、第3回有識者会議で議論していく。

以上